

平成 28 年度アイヌ施策課実施事業概要

施策目標 1：市民理解の促進

推進施策（1）：伝統文化の啓発活動の推進

①アイヌ文化体験講座の実施

予算額 1,569 千円(+55 千円)

アイヌ語、手芸、工芸、料理等の体験講座を実施する。

【平成 27 年度事業実績】() 内は 26 年度実績

開催回数：18 回 (14 回)

参加者数：223 人 (169 人)

開催場所：アイヌ文化交流センター、中央区民センター、北区民センター、
厚別区民センター、西区民センター、北海道大学

②アイヌ文化交流センターイベントの実施

予算額 672 千円(+17 千円)

アイヌミュージック、古式舞踊、ムックリ・刺繍等製作体験、昔話、昔遊び、紙芝居等を実施する。

【平成 27 年度事業実績】() 内は 26 年度実績

開催回数：6 回 (6 回)

参加者数：1,122 人 (789 人)

③小中高校生団体体験プログラムの実施

予算額 5,740 千円(+2,756 千円)

アイヌ文化交流センターにおいて、小中高校生に伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験、展示解説等を実施する。今年度の参加校数は、60 校を目標とする。また、今年度から開始する交流センターに来館するためのバス代の負担については、今年度は 10 台分の予算が措置されている。

さらに、アイヌ文化交流センターに来館することが難しい学校等については、学校等に出向いて伝統楽器の演奏、古式舞踊の披露、アイヌ伝統文化の体験等を実施する事業を今年度から開始する（目標校数：20 校）。

【平成 27 年度事業実績】() 内は 26 年度実績

参加校数：50 校 (50 校)

参加児童・生徒数：3,366 人 (3,692 人)

④公共空間を利用した情報発信

予算額 1,034 千円(+574 千円)

さっぽろ夏まつり等のイベントの開催に合わせて、アイヌ民族の伝統的楽器の演奏や歌、踊り等を実施する。

【平成 27 年度事業実績】() 内は 26 年度実績

- ・さっぽろ夏まつり会場 THE サッポロビヤガーデンふるさと PR ステージにおけるアイヌ伝統舞踊等の紹介

- ・さっぽろ雪まつり開催期間に地下歩行空間において、アイヌ文化体験コーナーを設置 参加者数：延べ 8,276 人 (10,171 人)

⑤市民参加によるアイヌアートモニュメントの制作【新規】 予算額 1,200 千円（新規）

市民がアイヌ文化に身近に触れる機会を創出するため、市民の参加によりアイヌアートモニュメントを制作し、区役所等に設置する。

⑥アイヌアートモニュメントの継続設置 予算額 324 千円（±0 円）

先住民族であるアイヌ民族に対する市民理解の促進を目的として、「自然」をテーマとしたアイヌ民族を象徴するモニュメント（タペストリー）を JR タワー 1 階西コンコース及び札幌市役所本庁舎に継続して設置する。

⑦インカルシペ・アイヌ民族文化祭への補助 予算額 939 千円（±0 円）

札幌アイヌ協会が開催するアイヌ民族シンポジウム、ペウレアイヌの集い、ムックリ大会、トンコリ大会、アイヌミュージックコンサート、アイヌ民族の生活文化や歴史等に関するパネル展示に補助を行う。

【平成 27 年度事業実績】（）内は 26 年度実績

上記事業を実施 参加者数：8,647 人 (10,516 人)

⑧札幌アイヌ協会が実施する各種事業への補助 予算額 1,200 千円（±0 円）

アイヌ民族の若い世代の交流促進活動やアイヌ子弟に対する学習支援活動、アイヌ民族の現状や人権等に関する講演の開催、アイヌ文化に関する啓発活動等の札幌アイヌ協会が行う事業に対し、補助を行う。

【平成 27 年度事業実績】

上記事業に対して助成

⑨アイヌ文化を感じられる空間の整備 予算額 5,500 千円（±0 円）

札幌駅交流拠点へのアイヌ文化を感じられる空間の整備について、空間において発信するコンテンツの内容を検討する。

【平成 27 年度事業実績】

- ・地下鉄南北線さっぽろ駅コンコース部空間整備構想の策定に向け、検討会議を設置し空間整備について意見を聴取した。

⑩イランカラブテキャンペーンの推進

公共空間等を活用して、国や北海道とともに取り組むイランカラブテキャンペーンを展開する。

【平成 27 年度事業実績】

- ・市役所本庁舎前にキャンペーンを啓発する大型フィルムシートを継続設置
- ・新採用職員等へのリーフレット配布
- ・ロゴ入りのエコバッグを積極的に活用

推進施策（２）：教育等による市民理解の促進

①市新任課長研修の実施

予算額 126 千円(△50 千円)

新任課長を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化や現在置かれている状況、国の動向等について研修を実施する。

【平成 27 年度事業実績】

開催日時：平成 27 年 11 月 25 日（水）午後 1 時～5 時

開催場所：札幌市アイヌ文化交流センター

受講者数：76 人

②市新採用職員研修の実施

新採用職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施する。（主催：総務局自治研修センター）

【平成 27 年度事業実績】

開催日時：平成 27 年 4 月 2 日（木）、3 日（金）

開催場所：本庁 12 階会議室

受講者数：446 人

③市転任職員研修の実施

転任職員を対象として、アイヌ民族の歴史・伝統文化、人権に関する基礎研修を実施する。（主催：総務局自治研修センター）

【平成 27 年度事業実績】

実績なし

施策目標 2：伝統文化の保存・継承・振興

推進施策（1）：アイヌ民族の歴史を尊重する施策の推進

推進施策（2）：伝統文化活動の推進

①札幌市アイヌ文化交流センターの運営

予算額 52,258 千円(+5,305 千円)

アイヌ文化の保存・継承・振興、市民との交流等を促進するため、札幌市アイヌ文化交流センターで次の事業を行う。

- ・展示室等の運営
- ・アイヌ文化体験講座
- ・アイヌ文化交流センターイベント
- ・小中高生団体体験プログラム 等



また、老朽化した展示物について、計画的に更新・改修を進める。

【平成 27 年度事業実績】

来館者数 47,681 人（平成 28 年 2 月末現在）対前年度比+4.2%

（26 年度来館者総数 47,768 人）

②イオル事業運営に対する協力

予算額 5,100 千円(△220 千円)

札幌地域におけるアイヌの伝統的生活空間再生事業（イオル事業）を推進するため、事業主体である公益財団法人アイヌ文化振興・研究推進機構から事業を受託する。

28 年度は、自然素材育成事業、体験交流事業、空間活用事業を実施する。

【平成 27 年度事業実績】

自然素材栽培用地の造成、自然素材の育成（清田区）、生活民具（ガマ編袋）作り体験 27 名（2 回 5 日間コース）、子ども遊び体験 19 名（2 回）、アイヌ料理体験 31 名（2 回）、空間活用（ライブラリー）事業（石狩アイヌの伝統文化等に関する聞き取り調査結果をアイヌ文化交流センターにて公開）

施策目標 3 : 生活関連施策の推進

推進施策 (1) : 産業振興等の推進

①工芸品の振興検討事業

P1 の「公共空間を利用した情報発信」に合わせて計上

前年度まで実施のアイヌ伝統工芸品の展示販売の試行やアンケート調査の結果を踏まえ、販売に必要な諸条件や課題等を整理する。

【平成 27 年度事業実績】

札幌駅前地下歩行空間において「さっぽろ雪まつり」の開催に合わせて、工芸品展示販売を試行的に実施した（平成 28 年 2 月 4 日～11 日）。

推進施策 (2) : 生活環境等の整備

①住宅新築資金等の貸付

予算額 40,500 千円(±0 円)

アイヌ民族の居住環境整備改善のため、住宅の新築、改修及び宅地の取得資金に対し、貸付を行う。住宅新築 (3 件)、宅地取得 (3 件)

【平成 27 年度事業実績】

なし（平成 24 年度以降実績なし）

②アイヌ生活相談員の配置

予算額 5,982 千円 (+154 千円)

アイヌ生活相談員を 2 名配置し、生活に関する相談に対応する。(1 名はアイヌ文化交流センター、1 名は共同利用館に配置)

※アイヌ教育相談員は、教育委員会がアイヌ文化交流センターに配置する。

③アイヌ民族の児童・生徒に対する学習支援

予算額 279 千円 (△212 千円)

夏季・冬季休業期間等を利用してアイヌ民族の児童・生徒に対し、学習支援を行う。

【平成 27 年度事業実績】

夏季：平成 27 年 8 月 3 日～7 日 中央区民センター 参加者 17 名

冬季：平成 28 年 1 月 8 日、12 日～15 日 中央区民センター 参加者 15 名

④共同利用館の改修【新規】

予算額 16,500 千円【新規】

(アイヌ文化交流センターの改修分を含む。)

劣化や損傷が著しい共同利用館の設備について、当面施設を使用していくために必要な改修を行う。

その他 予算額 9,462 千円（事務費を含む。）（+4,295 千円）

①国のアイヌ政策推進会議への参加

アイヌの人々の意見を踏まえつつ総合的かつ効果的なアイヌ政策を推進するため、国において設置したアイヌ政策推進会議が例年どおり開催される予定。

【平成 27 年度事業実績】

民族共生の象徴となる空間の整備及び管理運営方法などを議題として、平成 27 年 10 月 1 日（木）に総理大臣官邸で開催（板垣副市長が秋元市長の代理で出席）。

②札幌市アイヌ施策推進委員会の運営

予算額 805 千円（△195 千円）

札幌市におけるアイヌ施策の実施状況、アイヌ施策の見直し及び新たなアイヌ施策についての審議に関すること。

【平成 27 年度事業実績】

- ・ 第 1 回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成 27 年 9 月 16 日（木））
概要：委員長選出、平成 26 年度事業実績報告、平成 27 年度アイヌ施策について
- ・ 第 2 回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成 28 年 1 月 18 日（月））
概要：平成 26 年度札幌市アイヌ施策検証評価について、札幌市まちづくり戦略ビジョン アクションプラン 2015 について、札幌市アイヌ住宅新築費等貸付制度の運用見直しに関する意見書について
- ・ 第 3 回札幌市アイヌ施策推進委員会（平成 28 年 3 月 30 日（水））
概要：平成 28 年度札幌市アイヌ施策課事業概要について、札幌市アイヌ住宅新築費等貸付制度の運用見直しについて